

## 事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表（公表）

公表： 2024 年 2 月 14 日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」河内松原校

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			支援スペース等については、法令順守しているが、今後も指導員間の情報共有を密にし、より充実した支援を提供できるように活用スペース等の工夫に努める。具体的には、パーティション等で支援スペースを確保したり、ミーティングルームを使用するなど工夫している。
	②	職員の配置数は適切であるか	○			職員の配置数については、法令順守している。より充実した支援が提供できるよう、職員間の情報共有に努める。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			支援室は段差等はなく、バリアフリー等について配慮している。洗面については、高さが大人用のものしかないので、しっかりとした踏み台を設置し、利用しやすくなるよう配慮している。また、使用時には職員が付き安全を確保をしている。
業務改善	④	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	○			日常的に情報共有するとともに、ミーティングにおいて支援状況にかかわって課題や効果を共有し、改善に努めている。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			事業所評価の機会だけでなく、振り返りやモニタリングの際に、保護者様の思いの聞き取りやご相談を受けるなど、コミュニケーションをとるようにしている。保護者様との信頼関係構築を大切にし業務改善につなげている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			HP に結果を掲載するとともに、教室内に掲示している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者による外部評価は受けていないが、サービスの質の向上のため、今後も相談支援事業所等の外部機関との連携の中で、評価にかかる意見を聞き、業務改善につなげていきたい。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			きらりや自治体が発行する研修等に参加したり、ミーティングでの意見交流等を通して、資質向上・スキルアップを図っている。
適切な支	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			振り返りやモニタリング時に、保護者様とお話をさせていただく中で、ニーズや課題をより客観的に把握するようにしている。そして、職員間でミーティングや日常的な情報交換に努め、よ

援 の 提 供					り充実した支援につながる個別支援計画になるようにしている。今後も丁寧な振り返り、職員の情報交換・意見交換を行い、課題の分析・充実した支援提供につながる計画作成に努める。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○		発達検査等については、保護者様から提供していただいた場合に、職員全員で共有し、支援充実に活かせるように努めている。あわせて、きらりのアセスメントシートのさらなる活用に努める。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		複数担当制で支援提供しているが、情報交換を密に行い、支援プログラムの工夫をするとともに、前回の支援とのつながりを大切にし、活動プログラムの立案をしている。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		より楽しく支援を受けれるように内容や方法の工夫に努めるとともに、個々の指導員の持ち味・得意を活かした支援をめざすことで、固定化につながらないようにしている。今後も、支援内容等について意見交換や情報交換に努め、支援内容の幅を広げていく。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○		宿題等のサポートが必要な場合は、取り組み計画も含め支援させていただいている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○		児発では小集団支援を企画・実施しているが、今後、個別活動と集団活動を組み合わせた支援を放デイでも提供できるよう実施を検討・企画していきたい。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○		支援を提供する場所やプログラム内容を事前に職員間で共有し、より良い環境で支援が提供できるように努めている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		ミーティングや日常的なやりとりを通して、気づいたこと等を共有している。ミーティングが当日実施できない場合は、翌日に必ず実施している。今後も、日常的に意見交換や情報交換ができる職場環境づくりに努める。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○		担当する職員どうしが、前回の支援の内容や方法がより分かるように詳しく、具体的に記録している。今後も、前回の支援を次の支援にしっかりとつなげていけるよう、支援記録に丁寧に記載していく。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○		モニタリング時に、保護者様と情報をしっかりと共有し、次の個別支援計画に活かしている。
⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせで支援を行っているか	○		課題の解決につながるように、また、より楽しく取り組んでいけるよ	

					うに総則の基本活動を組み合わせてプログラムを立てている。
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		可能な限り、担当指導員が参加できるように調整している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○		保護者様からの情報提供だけでなく、松原市放デイ部会での情報提供や、学校訪問等で学校等の情報共有を図っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○		現在、該当利用者はいないが、必要な場合は、関係機関と連携していく体制はできている。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		保護者様から園での様子をお聞きするなどし、状況の把握に努めている。ご要望があったり、必要と判断した時は、関係機関と連携する体制はできている。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○		保護者様のご要望や必要な時には情報提供し当該事業所と連携していく。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		松原市障害福祉課や松原市放デイ部会等と連携し、助言や研修の機会をいただいている。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○	保護者様からのご要望があったり、必要と判断した時は、個別ではあるが連携し活動していく体制はできている。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	○		松原市放デイ部会に参加している。今後も松原市放デイ部会等との連携を図っていく。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		支援後の振り返りやモニタリングを通じて、状況や課題の把握・共通理解に努めている。今後、事業所内相談支援を活用するなどし、さらに丁寧にお話ができるようにしていく。
保護者への説明責	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		振り返りやモニタリング、事業所内相談支援で、保護者様のご相談等をお聞きし、一緒に考えたり、アドバイスをさせていただくなどを日頃からは行っている。
	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時の重要事項説明書の説明を通して、理解を深めていただいている。また、教室内に掲示し、いつでも見ただけできるようにしている。
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		振り返りやモニタリング、事業所内相談支援で、保護者様の相談を聴き取り、一緒に考えたり、アドバイスをさせていただくなどを日頃からは行っている。

任等	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			「パパママカフェ」（保護者会）を実施し、保護者様どうしの交流機会を設けている。今後もテーマを設定し「パパママカフェ」等を計画していきたい。
非常時等の対応	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			ミーティングや日常の会話を通して、相談や申し入れの内容を職員間で共有し、かつ迅速・適切に対応に努めている。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			定期的な会報は発行していないが、LINE や HP のブログで活動を発信したり、教室内掲示や案内チラシを配布し、情報提供に努めている。
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			個人情報にかかる資料や PC 等は、カギのかかるロッカーに保管するなど取り扱いに十分注意している。
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			支援や支援後の振り返りで意思疎通や情報の伝達に努めている。
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	個別支援であるため、地域住民を招待する機会設定が難しい。見学等の要望があれば、受け入れに向けて積極的に検討する。
	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			防災訓練を定期的実施しマニュアルの確認等をしているが、利用者様への情報提供が十分ではない。今後アナウンスに努めていきたい。
③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			個別支援なので、利用者参加の機会設定が難しいが、定期的に防災訓練を実施し、緊急時の対応について職員間で確認している。	
④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			定期的に研修を受講している。受講できない指導員がいるときは、日を改めて伝達している。	
④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			定期的に研修を受講している。受講できなかった職員には、日を改めて伝達している。	
④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			食べ物の提供はしていないが、必要な場合は協力医等と連携し取り組んでいく体制はできている。	
④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			その日のうちにヒヤリハットの内容を記録・共有するとともに、本部に報告している。	

## 保護者等向け 放課後等デイサービス評価の集計結果（公表）

公表： 2024年 2月 14日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」河内松原校 保護者等数(児童数):36 回収数:26 割合：72%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	ご意見、ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	22	4	0	支援スペース等については、法令順守しているが、今後も指導員間の情報共有を密にし、より充実した支援を提供できるように活用スペース等の工夫に努める。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	24	2	0	職員の配置数については、法令遵守している。今後も、支援方法・支援内容の工夫・改善に努め、職員の資質向上・専門性の向上に努める。
	③	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	22	4	0	支援室等には段差がなくバリアフリーに配慮している。洗面台の高さが大人用のものしかなく、しっかりとした踏み台を設置するとともに、使用時は職員が付き安全を確保している。
適切な支援の提供	④	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画 <sup>i</sup> が作成されているか	26	0	0	普段の振り返りだけでなく、モニタリング時に保護者様のニーズや課題をお聞きし計画に活かしている。
	⑤	活動プログラム <sup>ii</sup> が固定化しないよう工夫されているか	26	0	0	複数担当制で支援を提供させていただいているが、事前に情報共有を行い、より支援が充実したものになるようにしている。
	⑥	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	8	14	4	保護者様から学校での様子をお聞きするなどし、状況の把握に努めている。ご要望があったり、必要と判断した時は、機会を設定する。
保護者への説明等	⑦	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	26	0	0	支援後の振り返りやモニタリングで支援内容の丁寧な説明を心掛けている。また、契約時の重要事項説明書の説明を通して、理解を深めていただいている。また、運営規定や重要事項説明書等を教室内に掲示し、いつでも見ただけのようにしている。
	⑧	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	26	0	0	振り返りやモニタリング、事業所内相談支援で保護者様の相談・ご要望を丁寧に聞き取り、一緒に考えたり、アドバイスをさせていただくなど、日ごろから行っている。



	⑨	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	26	0	0	振り返りやモニタリング、事業所内相談支援で、保護者様の相談を聴き取り、一緒に考えたり、アドバイスをさせていただくなどを日頃から行っている。
	⑩	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	20	6	0	「パパママカフェ」（保護者会）を実施し、保護者様どうしの交流機会を設けている。今後もテーマを設定し「パパママカフェ」等を計画していきたい。
	⑪	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	20	6	0	苦情受付窓口を設置するとともに、ミーティング等で迅速・適切に対応する体制はできている。ミーティングや日常の会話を通して、相談や申し入れ内容を職員間で共有し、かつ迅速・適切な対応に努めている。
	⑫	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	26	0	0	支援や支援後の振り返りで意思疎通や情報の伝達に努めている。
	⑬	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	22	2	2	会報などは発行していないが、きらりのHP、LINE や教室内掲示、行事案内のチラシ配布等で情報提供している。自己評価については、HP に公表するとともに、教室内に掲示し、いつでも見ていただけるようにしている。
	⑭	個人情報に十分注意しているか	24	2	0	個人情報にかかる資料やPC等は、カギのかかるロッカーに保管するなど取り扱いに十分注意している。
非常時等の対応	⑮	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	19	7	0	防災訓練を定期的実施しマニュアルの確認等をしているが、利用者様への情報提供が十分ではない。今後アナウンスに努めていきたい。
	⑯	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14	10	2	個別支援なので、利用者参加の機会設定が難しいが、定期的に防災訓練を実施し、緊急時の対応について職員間で確認している。
満足度	⑰	子どもは通所を楽しみにしているか	22	4	0	今後もより楽しくご利用いただけるよう、職員のスキルアップを図るとともに、プログラムの内容や支援方法の工夫に努める。
	⑱	事業所の支援に満足しているか	26	0	0	利用者様の利用日時の変更、追加利用等のご要望に極力お応えできるようにするとともに、支援の充実に努め、信頼していただける「きらり」となるように努める。

i 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

ii

事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。